



三宅島大学
MIYAKEJIMA UNIVERSITY

100人先生

— 2012-2014 —

開発好明



ようこそ
大学へ!! 100人
先生 (w) 先生





はじめに

私が三宅島大学の講師として誘われたのは、2012年の冬でした。島そのものを犬学に見立てるという試みに、とても興味がわきました。初めて訪れたときの島の荒々しい大自然は、浜松町・竹芝栈橋から船で数時間の場所にあるとは信じられないものでした。島内を巡り、食事をして、温泉に浸かりながら、プロジェクトに向けてのアイデアを話すなかで、「100人先生」のアイデアが生まれ、実現に向けて動き出しました。

2012年12月から、「誰もが先生、誰もが生徒」を合言葉に、100人の「先生」誕生を目指して、慣れない島での3ヶ月の滞在が始まりました。冬の風や波の高さに驚き、島の方々の優しさに触れながら、先生探しに東へ西へ一周道路を走る日々。自慢する程ではないけれど、考えてみるとちょっとだけ「えっへん!」と思えるようなことを持つ先生を集めていきました。ただ、これがなかなか難しい。多くの人は、個人的な趣味だからこそ、人に教えて聞かせるようなことではないと思っています。しかし、プロの絵描きがいて、日曜画家がいて、下手だけど絵を描くことが好きだと思っている人がいるように、一見同じようでも、それぞれ違った魅力が存在していると思うのです。それぞれ違った魅力を持ち、ちょっと楽しい講座をしてみる……くらいの敷居の低さ、バリエーション豊富な内容が他にない面白さなのです。

2012年から2014年にかけて、あわせると計5ヶ月近く島に滞在しましたが、無事に100講座を達成することができました。90人目の「先生」にさしかかった頃、「僕の家にある材料使って」と材料を提供してくれる受講者の存在や、「今度、麵の打ち方教えてくださいよ」と先生同士が交流するなど、100人先生の講座にとどまらない、新たな関係が生み出されるきっかけとなっていました。

三宅島大学から始まった100人先生プロジェクトは、約1年という時間をかけてゆっくりと広がり、芽を出し、形を変えて、101人、102人先生……と誕生していきそうな可能性を感じさせてくれました。ご協力いただいた全ての方々、ありがとうございました。

開発好明

合言葉は、

「誰もが先生、誰もが生徒」。

アーティスト開発好明による「100人先生」は、人が出会い、互いに学び合う場をつくっていくプロジェクトです。「100人先生」は、東京都三宅島を舞台にしたアートプロジェクト「三宅島大学」の一環として、2012年12月から2014年2月にかけて行われました。普通に生活をしている人の、ちょっとした特技に焦点を当て、100人もの「先生」が誕生しました。島民はもちろん、島外在住の講師、インターネットを利用した海外在住の講師による講座も開講しました。

本書は、これまでの活動をまとめた記録集です。ページをめくるたびに、さまざまな「先生」たちによる多彩でユニークな、個性あふれる講座と出会うことでしょう。それらは、さまざまな「学び」のあり方を教えてくれます。本書を手にした方々にとって、日常を見つめ直し、新たな学びの種が誕生するきっかけとなれば幸いです。

上地里佳 [三宅島大学マネージャー]

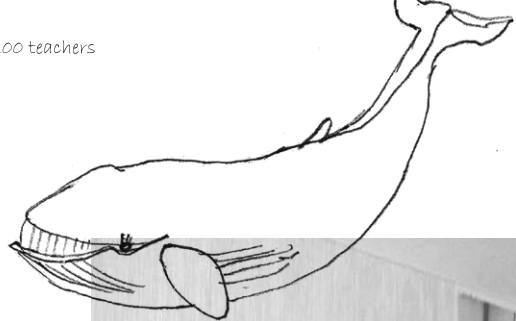
001	釣果次第先生 EAT&ART TARO	026	麵打ち先生 田中耕介	051	歌声先生 宮内康乃	076	アコギ先生 平塚徹也
002	アルバム先生 猪股春香	027	バーベキュー先生 開発好明	052	ハンモック先生 沖山邦男	077	英一蝶先生 高田祐資
003	大声先生 冠 那菜奈	028	おみや芸術先生 開発好明	053	トルコチャイ先生 古川明美	078	サブライズ先生 みーさんやけさん
004	はがき先生 開発好明	029	ドイツ語先生 Susan Pietzsch	054	トルコ語先生 古川悟	079	ラクガキ先生 開発好明
005	ニューヨークアート先生 山村みどり	030	ジュエリー先生 Susan Pietzsch	055	貝採り先生 筑波昭一	080	看板先生 磯谷麻美
006	ポエム先生 Luis Francia	031	キラキラ先生 モリワキヒロユキ	056	オリバーカーン先生 堀田千尋	081	ひょうたん先生 稲葉 稔
007	しめ縄先生 地元島民講師	032	パッションフルーツ先生 山本鶴良	057	松田聖子先生 佐藤美鶴江	082	ドルフィン先生 田口周一
008	3D版画先生 開発好明	033	ジャックモイヤー先生 浅沼存	058	巨大魚拓先生 開発好明	083	私とジャックモイヤー先生1 菊地歩未
009	百人一首先生 彦坂信也	034	哀愁の夜先生 高田祐資	059	星座先生 [夏] 穴原甲一郎	084	私とジャックモイヤー先生2 浅沼 実
010	スカリ先生 筑波栄一郎	035	障子先生 開発好明	060	フラワーアート先生 荒木須美子	085	私とジャックモイヤー先生3 田口周一
011	味噌先生 佐久間通	036	もてなし先生 EAT&ART TARO	061	コーヒーゼリー先生 石黒美美代	086	くつした先生 新飼麻友
012	島民謡先生 彦坂晶子	037	土器先生1 中村公之	062	ステンドグラス先 中村仁美	087	DJ先生 斉藤寛和
013	線先生 小川敦生	038	心臓先生 片山実穂子	063	ヴァイオリン先生 地主林太郎	088	ロープ手芸先生 沖山雄一
014	アップリケ先生 開発好明	039	カメラオブスキュラ先生 朝賀百合香	064	モールアート先生 中里周子	089	大漁旗先生 開発好明
015	感謝先生 滝沢達史	040	飛行機先生 寺本恒夫	065	オセロ先生 福岡龍太	090	くさやづくり先生 青山敏行
016	HCP先生 HIC!P!	041	土岐先生2 中村公之	066	水中撮影先生 開発好明	091	浅沼稲次郎先生 浅沼 惇
017	メキシコ先生 Sako	042	三本岳遊覧先生 開発好明	067	三本岳旗作り先生 開発好明	092	ゲーム事情先生 長谷場豊雄
018	物覚え先生 開発好明・石垣琢磨	043	野焼き先生 中村公之	068	保健先生 光安千久子	093	バレンタイン先生 谷川千勢
019	生け花先生 開発好明	044	星空先生 [春] 島田敏弘	069	ぬいぬい先生 柵瀬茉莉子	094	カレンダー先生 開発好明
020	シール先生 開発好明	045	ハンドクリーム先生 笹井美由紀	070	漂流物先生 開発好明	095	肴先生 菊地健一郎
021	粘土先生 吉田佳織	046	ネイチャー先生 西村ひとみ	071	さをり織り先生 野口秀子	096	スペイン語先生 平嶋須磨子
022	奥歯先生 伊藤加奈子	047	えび網先生 沖山邦男	072	じゃがいも植え先生 沖山加奈子	097	ひょっとこ先生 山下火吹男
023	伝聞跳先生 中山吉人	048	伊豆ぶらぶら散歩先生 島崎広光	073	サックス先生 ヒロ ヤマシタ	098	鳥おじや先生 築穴美喜子
024	シナイト先生 開発好明	049	はがき再生先生 佐久間小次郎・佐久間通	074	映画先生 中山吉人	099	凧づくり先生 築穴一也
025	韓国先生 チェヨン	050	金縛り先生 龍山千里	075	アコーディオン先生 昼間孝夫	100	ほこら巡り先生 島崎広光



100人先生

— 2012—2014 —

先生紹介



EAT&ART TARO

釣果次第先生



講師名	いーとあんどあーと たろう
	EAT&ART TARO
概要	<p>日時 2012年12月23日(日) 18:00-19:00</p> <p>会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]</p>

記念すべき一回目の講座は、島にちなんでお魚の登場です。受講者と一緒に錆ヶ浜の港へ出かけ、その日に釣れた魚の大きさや種類によって料理法を考えてみるという講座です。今回は、小さな魚をお刺身にしました。





猪股春香



アルバム先生

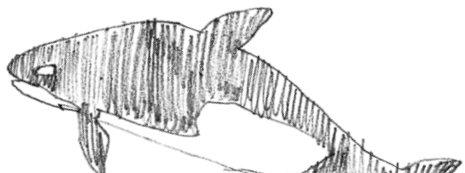
講師名	いのまた はるか
	猪股春香
概要	日 時 2012年12月23日(日) 10:30-11:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

思い出の写真を持ち寄り、さまざまな形にカットし、さらにイラストやコメントを添えたりして、オリジナルのアルバムをつくりました。ちょっと構図のおかしい写真や、必要なさそうな写真も、新しい視点で構成すると素敵なアルバムに変身しました。





冠 那菜奈

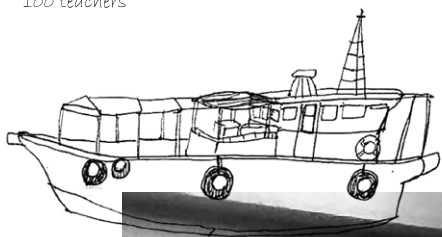


大声先生

講師名	かんむり ななな
	冠 那菜奈
概要	日 時 2012年12月23日(日) 11:30-12:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

ゆっくりと大きな声で、講師が講座の内容を説明しました。普段、学校や家などで聞く大声とは違い、体のストレッチから発声練習を順序立てて説明しながら、集まった受講者で部屋いっぱい的大声を出しました。意識して大声を出すことがない現代人にとって、発声について考える楽しい講座でした。





開発好明

はがき先生



講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日時 2012年12月23日(日) 12:00-13:00 会場 三宅島大学本校区 [御蔵島会館]



クリスマス、正月前ということで、オリジナルのはがきをつくってみることにしました。携帯電話、Emailの登場で、海外の旅行先からさえ一瞬で情報を送ることができますが、手書きで気持ちを伝える体験ができました。完成したはがきは、メキシコのコルメル島へと送ることにしました。





山村みどり

ニューヨークアート先生

講師名	やまむら みどり
	山村みどり
概要	日 時 2012年12月30日(日) 10:00-10:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



この講座では、インターネットで海外から生中継で行いました。ニューヨーク在住の講師は、MoMAでのギャラリーツアーや草間彌生さんの研究をされており、今まさにニューヨークのアートに何が起こっているのかをお聞きしました。



005



ポエム先生

講師名	るいす ふうらんしあ
	Luis Francia
概要	日 時 2012年12月30日(日) 10:30-11:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

インターネットを使った生中継で、フィリピン系アメリカ人の詩人の講師からご自身がどのようにポエムを作るのかなどをお聞きしながら、ご自身が気に入っているポエムを読み上げていただきました。東日本大震災後にはいち早く日本を訪れ、その時の体験をニューヨークでも発表したそうです。



006



しめ縄先生



講師名	じもととうみんこうし
	地元島民講師
概要	日 時 2012年12月30日(日) 11:00-12:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

三宅島では年末には「しめ縄」をつくっていたと聞いて、運良く、伊ヶ谷地区で毎年しめ縄をつくられている方の制作風景を見ることができました。しめ縄用に作られた緑色の稲をお土産にいただき、講座を開催しました。昔取った杵柄で、参加者同士で教え合い、しめ縄飾りが完成しました。



3D版画先生

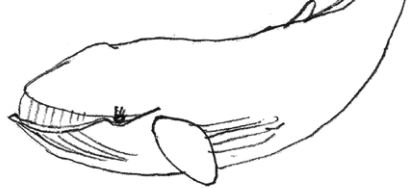


開発好明

講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日 時 2012年12月30日(日) 13:00-14:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

小学校や中学校で1度は経験のある木版画。鉛筆で描く時とは違い、多くの工程を経て完成します。古来より絵師・彫り師・刷り師に分かれて作業するくらい、複雑な表現と言えるでしょう。今回は板ではなく、角材全体に下絵を描き、三次元に彫刻刀を入れる作業をしました。ただでさえ難しい作業がより高度になりますが、達成感は倍増です。





彦坂 信也

百人一首先生

講師名	ひこさか しんや
	彦坂信也
概要	日 時 2013年1月6日(日) 10:00-12:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

お正月にちなんだ百人一首講座。小学5年生の講師の誕生です。ひと月前から三宅島大学に通い、大きな紙にこつこつと手書きの百人一首をつくりました。途中でいくつつくったのか忘れることもしばしば。作成リストをつくって、ようやく仕上げた札は、すでに彼の学びとなっていました。



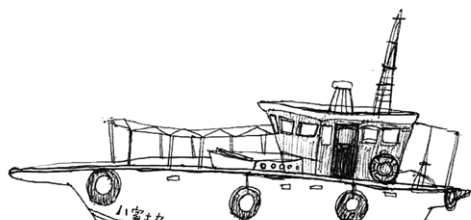


スカリ先生

講師名	つくばえ いちろう
	筑波栄一郎
概要	日 時 2013年1月6日(日) 12:30-17:00 会 場 坪田製材所



筑波 栄一郎



「おおじい」と呼ばれるその人は、坪田地区の道路脇の小屋にある薪ストーブの前で、日々スカリづくりをしています。スカリとは、天草など入れる漁具のことで、「おおじい」は港で使われなくなったトラローブを再利用してつくっていました。講座では、大きく二種類の編み方を丁寧に教えていただきました。





味噌先生

講師名	さくま みち
	佐久間通
概要	日 時 2013年1月13日(日) 10:00-12:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

味噌づくりは、シンプルだからこそ素材が重要です。講座の前日から、準備は始まっていました。まず、大豆を一晩水に漬けて戻します。そして圧力鍋で、数十分煮込みます。柔らかくなった大豆を潰し、煮汁で味噌の固さを調整します。塩と麴を入れて、半年待てば美味しいお味噌の完成です。



佐久間通



011



斎坂晶子

島民謡先生

講師名	ひこさかしょうこ
	彦坂晶子
概要	日時 2013年1月13日(日) 11:00-12:00
	会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



昔、釣りが好きで来島していた野口魚酔さん作詞の『三宅音頭』は、あじさい音頭、新三宅島音頭として受け継がれている。講師から教室で振り付けを教わり、アラタノシヤー。都はなれて、おこがれのせて夢のまにつく、夢のまにつく三宅島ホンニヨイトコ コラヨイトコナー（三宅音頭1番）



012



小川敦生

線先生



講師名	おがわ あつお
	小川敦生
概要	日時 2013年1月20日(日) 10:00-11:00
	会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

三宅島大学本校舎の中庭にある、大きな窓を使った講座です。「よーし、自分で決めた形を連続して描いてみよう」と講師が言うと、それぞれが思い思いの形を、ガラス用の白いチョークを使って描き始めました。波やボールを描く子、大胆にぐるぐると窓いっぱいに描いていく受講者も現れました。普段は思いもしなかった表現体験になりました。





開発好明



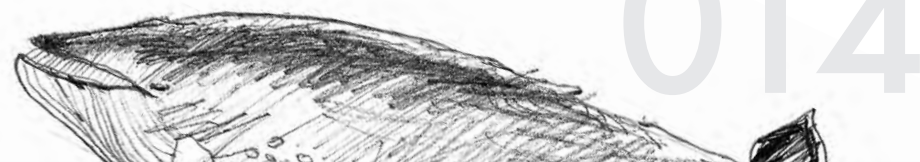
アップリケ先生



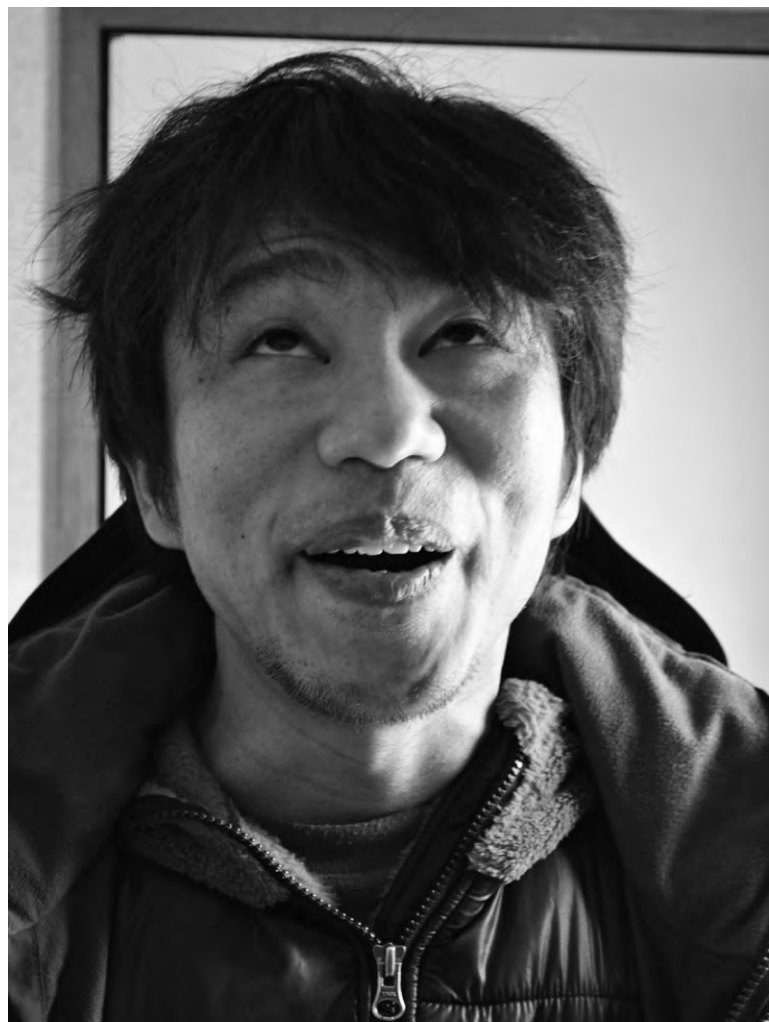
講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日時 2013年1月20日(日) 第1回 11:00-12:00
	2013年1月27日(日) 第2回 15:00-16:00
	会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



冬の三宅島には、「西のてっばつ」と呼ばれる強い西風がやってきます。そんな強風に飛ばされた海水が、車のフロントガラスに白い模様をつくります。そんな日は、大学に集まり、テーブルを囲んで皆でテーブルクロスをつくりましょう。無口な人も陽気な人も、手仕事をするので気軽に輪に入り、和やかな時間が流れました。



014



滝沢達史



感謝先生



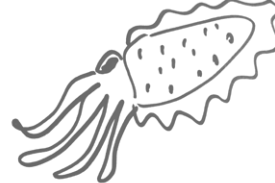
講師名	たきざわ たつし
	滝沢達史
概要	日 時 2013年1月20日(日) 13:00-14:00 会 場 浅沼稻次郎公園



神着の浅沼稻次郎公園に集合しての講座となりました。名前の通り、この公園には浅沼稻次郎さんの銅像が設置されています。日本社会党の委員長として当時「人間機関車」の愛称で親しまれ、1960年10月12日の日比谷公会堂での演説中に17歳の右翼少年に刺殺された、島を代表する人物の一人です。その功績に感謝するため、清掃とスケッチを行いました。



H!C!P!

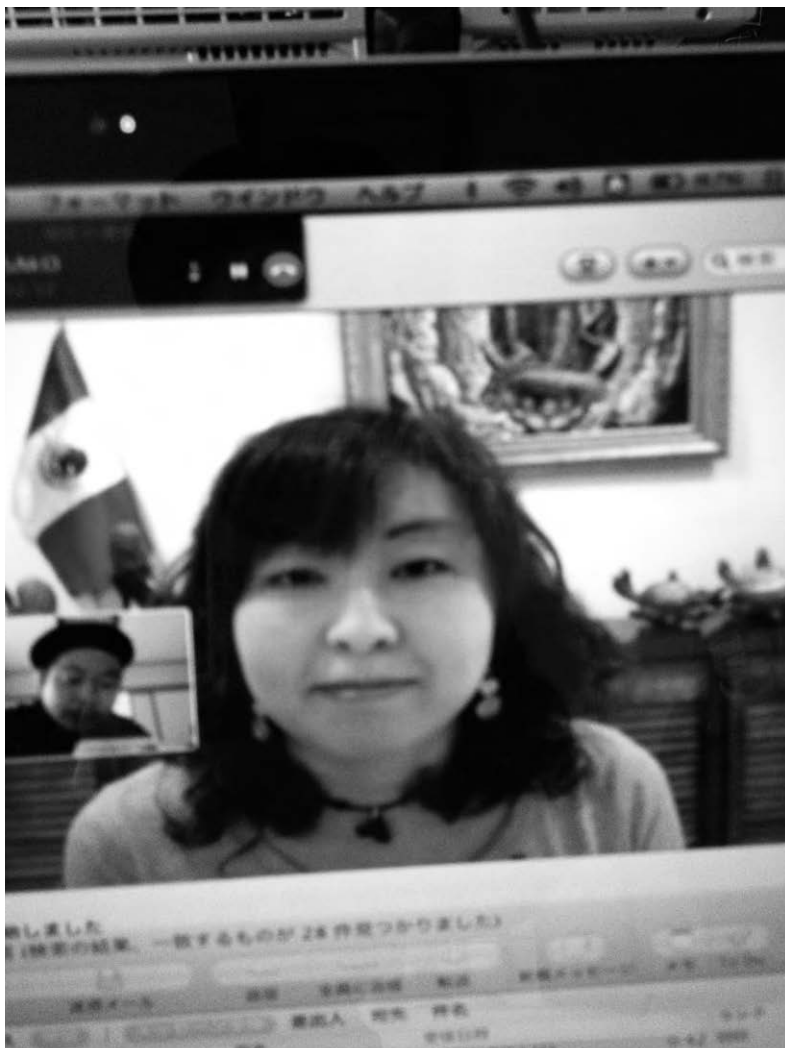
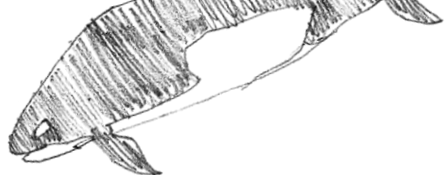


HCP先生

講師名	えいちしーびー
	H!C!P!
概要	日 時 2013年1月20日(日) 14:00-15:00
	会 場 浅沼稻次郎公園

謎のグループ「H!C!P!」が行う初めての講座。3人のメンバーで構成され、三宅島に来島して地域のことを勉強していました。そして、公園で子供たちと目隠しをして、2チームに分かれて「エビ」と「カツオ」のかけ声で相手を見つけてゴールに向かう遊びを行いました。エビ、カツオは海の生物ですが、世界的には違う意味もあるそうです。





SAKO

メキシコ先生

講師名	さこ
	Sako
概要	日 時 2013年1月27日(日) 10:00-11:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



カリブ海に浮かぶ島、コスメルからのスカイプ講座。メキシコ国旗の模様由来や、講師の働く財団のこと、マヤの神様、島の話を知りました。そこには、同じ「島」という環境の雰囲気を感じたり、まったく違う文化を知ったりする機会になりました。



物覚え先生



開発好明

講師名	かいはつ よしあき・いしがき たくま
	開発好明・石垣琢磨(資料制作)
概要	日時 2013年1月27日(日) [休講] 11:00-12:00
	2014年2月2日(日) [補講日] 12:00-12:30
	会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

人は忘れた方がいいのか、覚えていた方がいいのか？講師が用意した絵や写真を見ながら、記憶のインプット・アウトプットについて学びました。聞いて、見て、話して、考えて、書いて……といった、多くの感覚を使うことで記憶が定着することを実感できる講座でした。



018



開発好明

生け花先生



講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	<p>日時 2013年1月27日(日) 13:00-14:00</p> <p>会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]</p>

講座では、綺麗な切り花を生ける場所を自分で探し、写真撮影を行いました。最初は戸惑っていた受講者も、倒れそうな花をマンホールで撮影したり、中華飲食店ののれん棒に差し込んだり、徐々に面白い場所を探し出し、撮影していました。



シール先生



開発好明

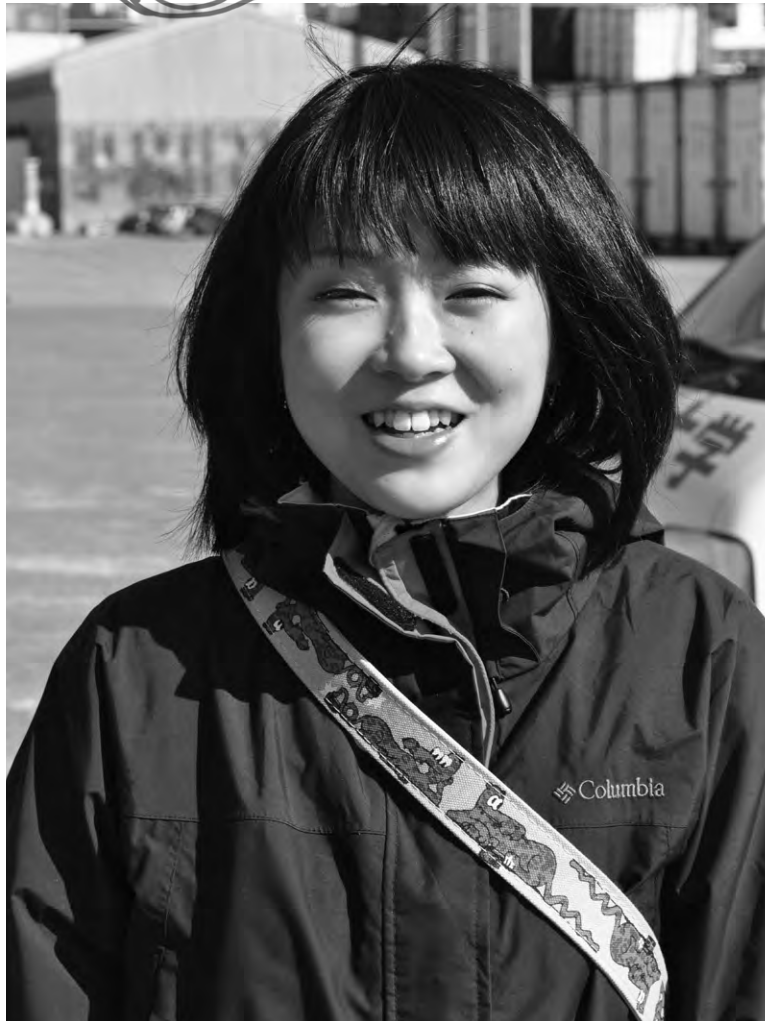


講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日 時 2013年1月27日(日) 14:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

子供の頃からさまざまな場所で目にするシール。ガムの包み紙がシールになっていて、家具などに張りつけて母親に怒られた記憶が今でもよみがえります。講座ではカッティングシートを使い、自分たちでオリジナルのシールをつくりました。可愛い花のシールや、東京駅・有楽町駅のホーム看板をシールにした力作も完成しました。



020



吉田佳織

粘土先生

講師名	よしだ かおり
	吉田佳織
概要	日 時 2013年2月3日(日) 13:00-14:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

用意された日用雑貨を使い、後ろ側から紙粘土をひたすら押しあてる講座。ものづくりは、熟考して生まれることもあれば、一瞬のひらめきで生まれることもあります。その直感から生まれた作品は、まるで生きているかのような不思議なものでした。





伊藤加奈子



奥歯先生

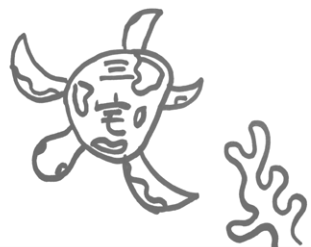
講師名	いとう かなこ
	伊藤加奈子
概要	日 時 2013年2月3日(日) 14:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



人にはそれぞれ、さまざまな趣味、習慣があります。この講座では、奥歯に何が挟まったら嬉しいか、講師と実践していきました。スニッカーズやイカなどを食べ比べ、その気分をお互いに話し、今挟まっている場所をチャートで視覚化したりしました。



中山吉人



伝聞読先生



講師名	なかやま よしと
	中山吉人
概要	日 時 2013年2月3日(日) 15:00-17:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



人は、家族や友人の話をきちんと聞いているのでしょうか？ 聞いているようで聞いていない。読んでいるようで頭に入っていない。そのような事実を教わりながら、テキスト問題にチャレンジしました。文の意味を、主観を入れずに冷静に読みとることの難しさを気づかせてくれました。



開発好明



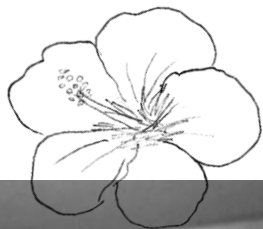
シナイト先生



講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日時 2013年2月3日(日)
	18:00-19:00
	会場 レストハウス跡地付近

夜も何かしないと！夜の時間帯、雄山を間近に望みながら、電気を消して綺麗な星空の下で講座を行いました。テーブルに粘土を出し、動物をつくることにしました。真っ暗で何も見えないので、創造した形を手で感じながらつくっていく。視覚優先のものづくりを離れ、大自然の中で指先の感覚を楽しむ講座となりました。





채영



韓国先生



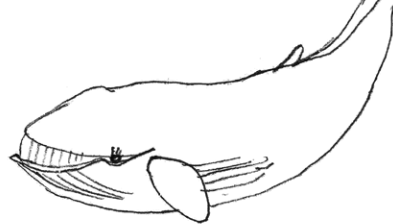
講師名	ちえよん
	チェヨン
概要	<p>日時 2013年2月16日(土) [休講] 10:00-10:30</p> <p>2014年2月1日(土) [補講日] 15:30-16:30</p> <p>会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]</p>



日本から2時間ちょっとで行ける国、韓国。現地で暮らす講師とのスカイプ講座で、韓国語や文化について学びました。韓国では旧正月を祝う時期ということもあり、韓国のお正月の遊びや服装、しきたりを教わりました。



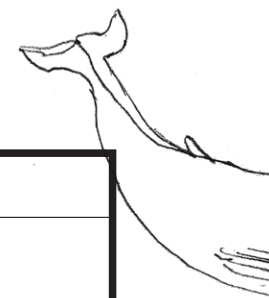
025



田中 耕介



麵打ち先生



講師名	たなか こうすけ
	田中耕介
概要	日 時 2013年2月16日(土) 10:30-12:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



三宅島大学初の卒業候補生でもあり、調理師免許を持つ講師から、自家製麺の打ち方を学ぶ講座。今回は三宅島らしい麺を考え、アシタバを練り込んだ麺をつくっていきました。もちろん最後は、自分たちで打った麺を美味しくいただきました。



開発好明

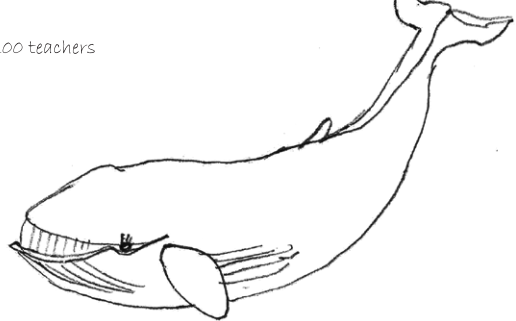
バーベキュー先生

講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日時 2013年2月16日(土) [休講] 13:00-14:00
	2014年2月2日(日) [補講日] 18:00-18:30
	会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



受講者と一緒にバーベキューをしながら、島の昔話や思い出を互いに話していく講座。初めて会う人同士でも、美味しい食事を一緒に食べると、いつのまにか自然と会話がすすみ、知らなかった一面や島について学ぶ時間になりました。





開発好明

おみや芸術先生

講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日 時 2013年2月17日(日) 11:00-12:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

お土産さんは昔から何処にでもあり、観光地に欠かせない存在です。時代を守って親しまれるお土産もあれば、現在を投影して喜ばれるお土産もあります。今回は、時代から取り残されたお土産を再構築することで、新たな楽しみ方を見つけたり、新たなお土産にする試みを行いました。

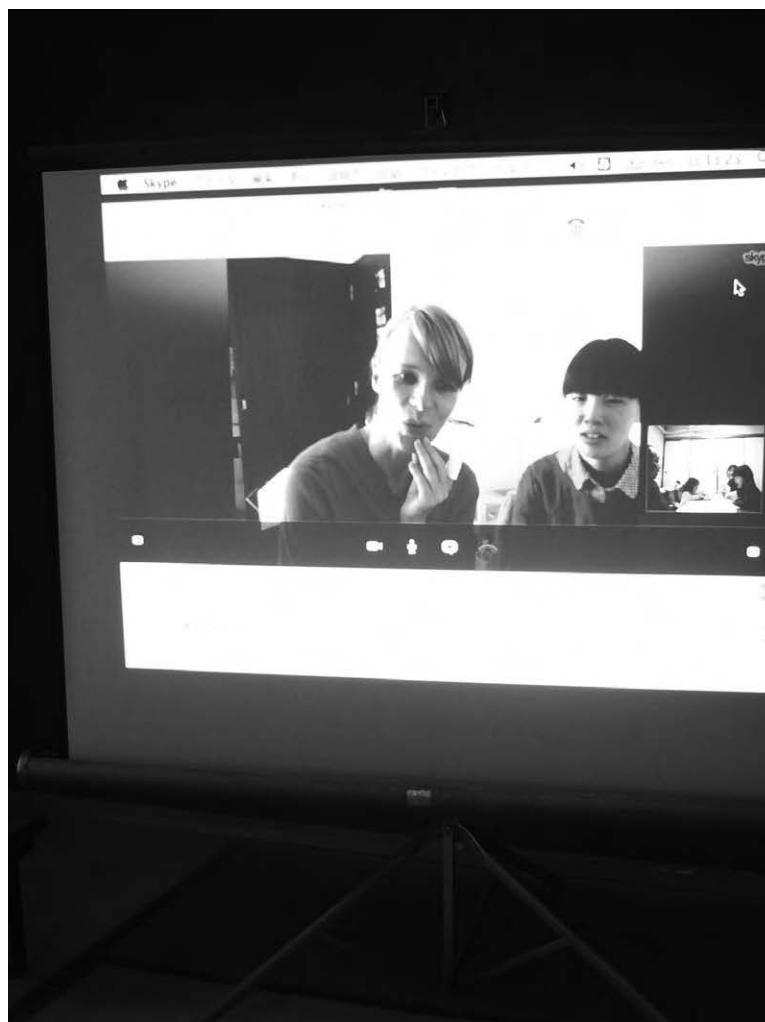




ドイツ語先生

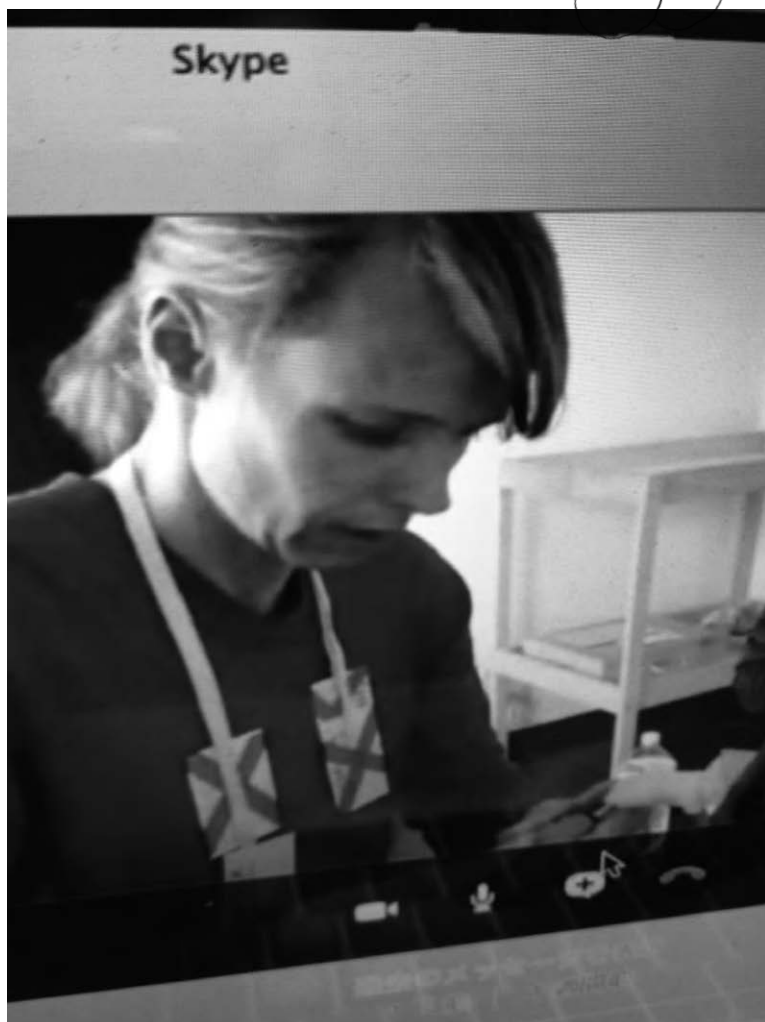
講師名	すーざん ぴっち
	Susan Pietzsch
概要	日時 2013年12月17日(日) 13:00-14:00 会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

三宅島に来島して講座を行う予定でしたが、お子さんのご病気のために残念ながらインターネットでの開講となりました。ゲーテンモルゲン（おはようございます）、ゲーテンターク（こんにちは）など、日常的なドイツ語を教わりました。私（開発）は2年程ドイツに住みましたが、最初に覚えたドイツ語は「ゲトレント」です。皆さんもドイツに行かれる時は是非使ってください。割り勤という意味です。



S. Pietzsch





S. Pietzsch



ジュエリー先生



講師名	すーざん ぴっち
	Susan Pietzsch
概要	日 時 2013年2月17日(日) 15:00-17:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

紙を丸めた団子状のものに、紐を通して好きな長さの首飾りにしていきました。自分自身の手でつくった、世界に一つだけの首飾りに笑顔がこぼれていました。



030

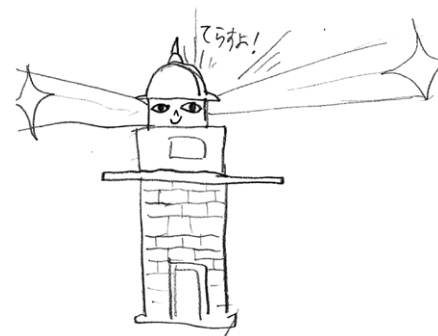


モリワキヒロユキ

キラキラ先生

講師名	もりわき ひろゆき
	モリワキヒロユキ
概要	日 時 2013年2月23日(土) 16:00-17:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

かつて、国民的大失敗と呼ばれた、紅白の舞台が点灯しなかったハプニングは、多くの皆さんの記憶にあるのではないのでしょうか？
講座では、最先端の光の技術が紹介され、めずらしい照明アートの話聞く貴重な機会となりました。





山本鶴良



パッションフルーツ先生

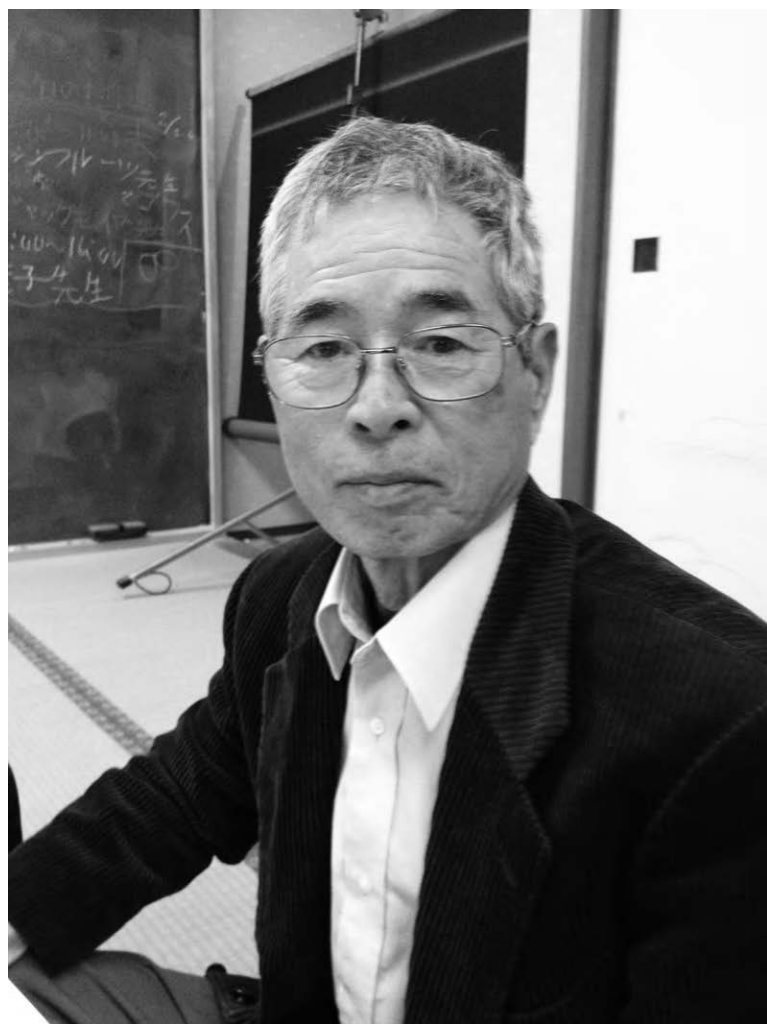
講師名	やまもと つるよし
	山本鶴良
概要	日 時 2013年2月24日(日) 10:00-11:00 会 場 講師の果樹園

2000年の噴火後、火山ガスの影響を受けにくく、かつ育てやすい果物として栽培を始めたというパッションフルーツ。表面は深い赤で、甘い香りとさわやかな酸味が特徴で、夏のフルーツだということを感じさせます。焼酎に絞って飲んでも美味しいみたいです。



SWIM
CLUB

ジャックモイヤー先生



浅沼 存

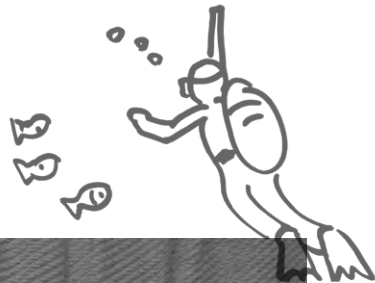
講師名	あさぬま たもつ
	浅沼 存
概要	日 時 2013年2月24日(日) 14:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

講師が幼少期にジャック・モイヤーさんと出会い、一緒に過ごした思い出をお聞きました。ジャックさんがご自身のお金で子供たちのためにつくった「スイムクラブ」と英語で書かれたTシャツを着た子供たち。一緒にキャンプしたり海に泳ぎに行ったりと研究者と違う顔のジャックさんを感じることができました。



033





哀愁の夜先生



高田祐資

講師名	たかた ゆうすけ
	高田祐資
概要	日 時 2013年2月24日(日) 13:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

映画『哀愁の夜』のロケ地はなんと三宅島！当時の島をふり返りながら、鑑賞していきました。舟木一夫さん主演で、出演者の故郷として三宅島が登場しています。鑑賞した受講者の方々は、ここではどこで、どの女優さんに会った、こんな話をしたなど、当時の思い出話に花を咲かせました。



障子先生



開発好明



講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日 時 2013年2月24日(日) 15:00-16:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



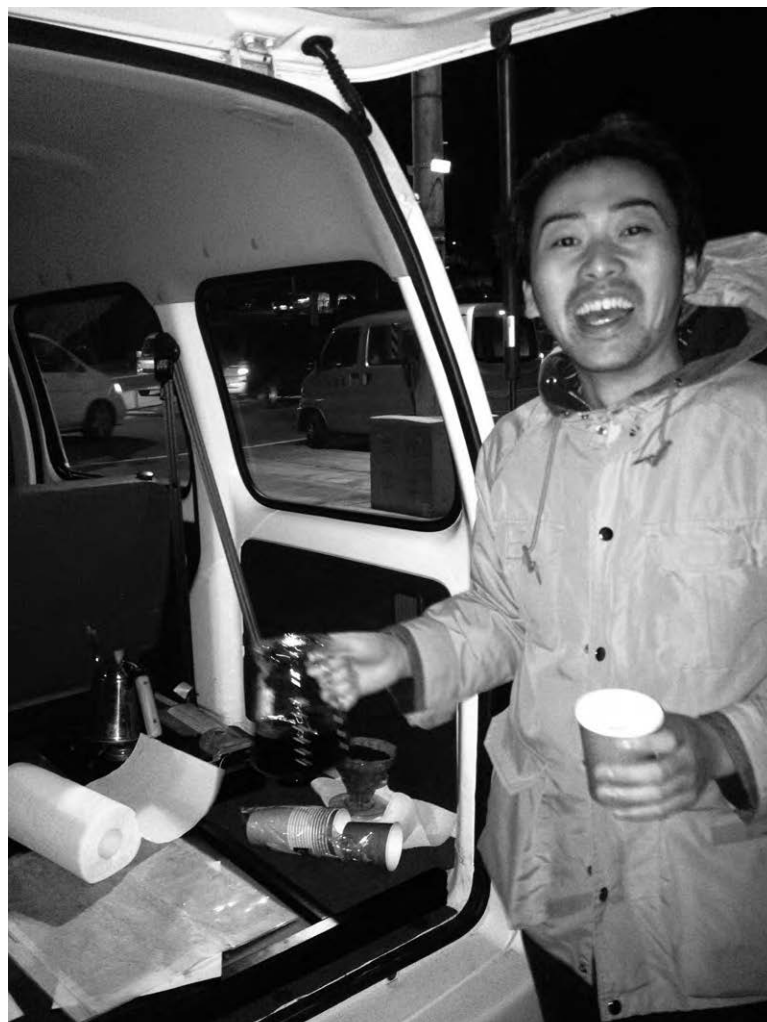
洋間が増えた現在、障子のある家は減ってきました。素材も、紙の張り替えが不要なプラスチックのものが使われ、指で穴を開けて内側を覗いて怒られるような子供はいなくなりました。障子は、太陽光線を上手に遮断してくれる、日本文化にとって貴重な存在です。講座では、紙の剥がし方や貼り方を学び、体験しました。



035



もてなし先生



EAT & ART TARO

講師名	いーとあんどあーと たろう
	EAT&ART TARO
概要	日 時 2013年3月1日(金) 5:00-5:20 会 場 定期船着岸港

1年に1度、「もてなし先生」は現れます。その日は、三宅島レディースラン！朝5時に来島する参加者に、温かい飲み物を振る舞いました。早朝の寒さ、船から降りたばかりの身体に、温かさが沁みわたります。受け取った方々からは、喜びの声を聞くことができました。



土器先生 1

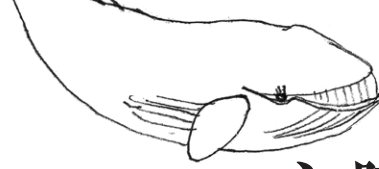


中村公之

講師名	なかむら まさゆき
	中村公之
概要	日 時 2013年3月2日(土) 13:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

島を一周しながら、講師と一緒に粘土質の場所探しをしました。粘土にも、焼き物に適した素材とそうでない素材がはっきりしているそうです。剥き出しになった地層から土を取り、握りしめて粘土質かどうか確かめていくと、伊ヶ谷付近や七島展望台付近で見つけることができました。





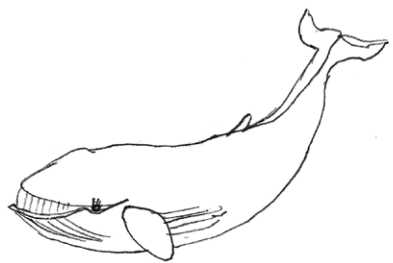
心臓先生

講師名	かたやま みほこ
	片山実穂子
概要	日 時 2013年3月3日(日) 10:00 - 10:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

北海道からやってきた講師による講座。心臓について、心臓の模型を用いながら、専門的な話を聞くことができました。多くの人が心臓は左側にあると認識していますが、それは血液を送り出す際に心臓の左心室の血液の押し出しが強く、左にあるように感じてしまっているからだそうです。



片山実穂子



038



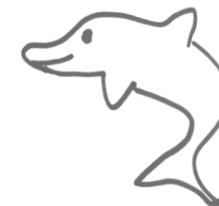
朝賀百合香

カメラオブスキュラ先生

講師名	あさが ゆりか
	朝賀百合香
概要	日 時 2013年3月3日(日) 10:30-12:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

真っ黒なビニールを被り、外に出かけてみる。一体これはなんなのか。昔、素描を描くために使われた光学装置で、講座では段ボール箱に斜めに鏡を入れ、レンズを取り付け、中にスクリーンを貼って外の景色を映し、見えた景色をスケッチしていきました。ピントが合わず、慣れない行為に悪戦苦闘しながらも楽しい講座となりました。





飛行機先生



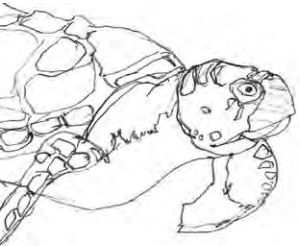
講師名	てらもと つねお
	寺本恒夫
概要	日 時 2013年3月3日(日) 15:00-16:00 会 場 三宅村コミュニティセンター

伊ヶ谷地区にあるコミュニティセンターでの、初めての講座。広い体育館には子供たちが集まり、講師からは、翼の角度の調整によって、飛行時間と飛び方が格段に変わることをご教授いただきました。それぞれ輪ゴムを引っ掛けて、カー杯引っぱり思い思いの飛ばし方を楽しみました。



寺本恒夫





中村公之

土器先生 2



講師名	なかむら まさゆき
	中村公之
概要	日 時 2013年3月3日(日) 16:00-17:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

受講者は比較的大きめの作品をつくる傾向がありました。初めて手にする粘土の感触を楽しみ、受講者同士で刺激を受けながら、成形作業をしていきました。これをじっくり乾かせば、今度は焼きの工程に入ります。





開発好明



三本岳遊覧先生

講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日 時 2013年3月9日(土) [休講] 10:00-12:00
	2013年3月12日(火) [補講日] 6:00-7:00
	会 場 三本岳周辺

三宅島から望むことができる三本岳。よく見るけれど、近くまで行く機会はなかなかありません。今回の講座では、三本岳の間近まで船で出かけ、スケッチを行いました。近くで見る三本岳は荒々しく雄大で、参加者のスケッチ欲をかき立てるものでした。

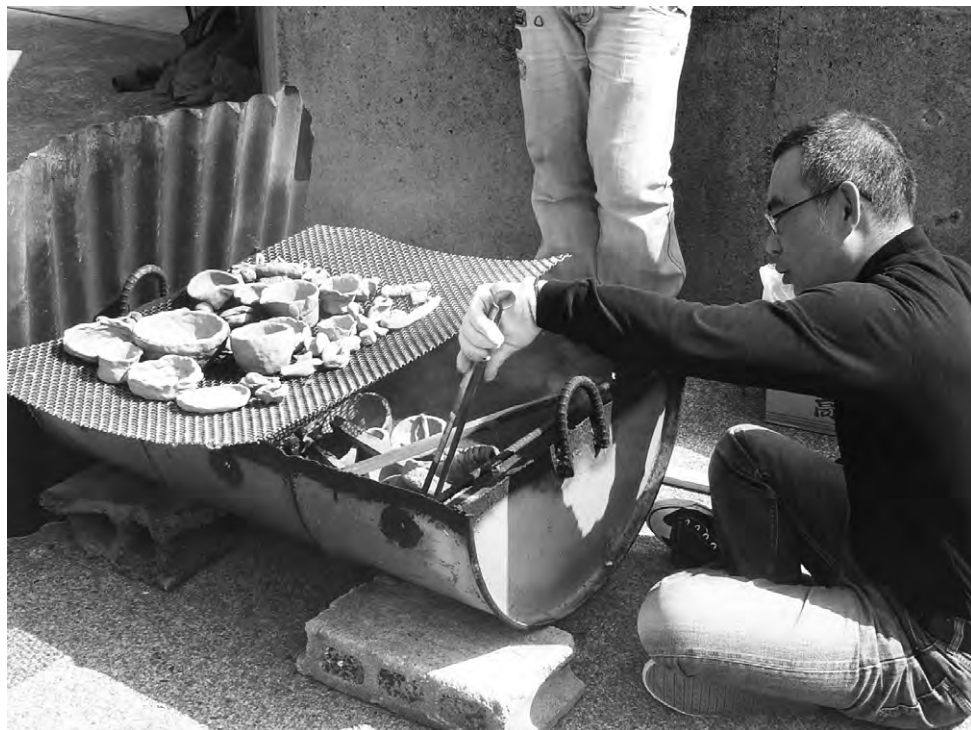




野焼き先生

講師名	なかむら まさゆき
	中村公之
概要	日 時 2013年3月9日(土) 14:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

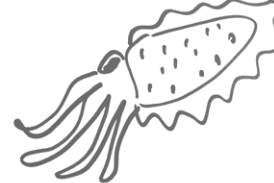
土器先生1、2で制作した作品を乾燥させ、半分に切ったドラム缶の上に置き、薪を使って焼き入れをしました。火力を心配していた講師も「大丈夫ですよ。いい感じで焼けています」とほっとした様子でした。出来上がった陶器は、すすけていたり、折れたりもしていましたが、受講者たちが大切に持ち帰っていました。



中村公之



043



星空先生[春]



島田敏弘



講師名	しまだ としひろ
	島田敏弘
概要	日 時 2013年3月9日(土) 15:00-16:30 会 場 三宅島大学本校舍 [御蔵島会館]

星座早見表が配られ、星の説明や写真の撮り方を学びました。その後、握りこぶし一個分ほどの帯状の彗星観察をしてみようと、七島展望台へと向かいました。天候は良かったのですが、黄砂や湿気の影響から、彗星の通り道に雲がかかってしまい、残念ながら彗星を観測することは出来ませんでした。





笹井 美由紀

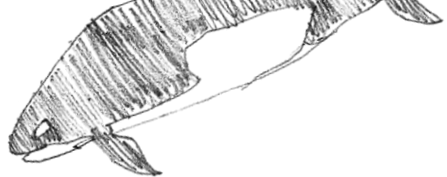


ハンドクリーム先生

講師名	ささい みゆき
	笹井美由紀
概要	日 時 2013年3月10日(日) 10:00-11:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

三宅島産の椿油と蜜蝋を使って、ハンドクリームをつくっていきました。まず、瓶に蜜蝋を入れて溶けるまで湯煎します。溶けたら湯煎を終え、椿油を入れて、固まるまで混ぜます。最後に、エッセンシャルオイルを入れて好きな香り付けをしていきました。出来上がったハンドクリームは小瓶に入れて、受講者の方々が大事そうに持ち帰りました。





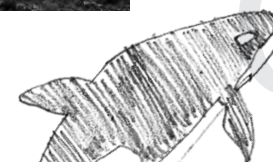
Hitomi M

ネイチャー先生



講師名	にしむら ひとみ
	西村ひとみ
概要	日 時 2013年3月10日(日) 11:00-12:00 会 場 三宅島大学本校舎周辺

普段から三宅島のネイチャーガイドをしている講師による、身近な家の回りに注目したミニネイチャーツアーを行いました。普段は気にしない庭の木々や道路脇の雑草など、あらゆる場所に自然と三宅島を感じることができました。冬の植物、春の植物、季節が変わればまた違う自然を身近で感じることができます。



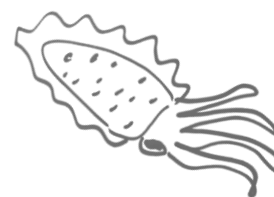


えび網先生

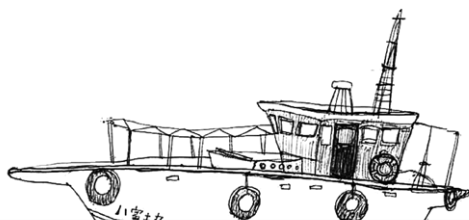


講師名	おきやま くにお
	沖山邦男
概要	日 時 2013年3月10日(日) 13:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

伊勢えび漁で使われる漁網をつくっていく講座。講師は網を足に引っかけながら、すいすい編みすすめていきます。編み方を覚えるまでは大変でしたが、一旦要領がつかめると、夢中で編みすすめていました。受講者の中には、途中のエビ網をネックレスのようにして喜んでいる姿も見られました。



沖山 邦男





島崎広光

伊豆ぶらぶら散歩先生

講師名	しまぎき ひろみつ
	島崎広光
概要	日 時 2013年3月10日(日) 15:00-17:00 会 場 伊豆地区各所

昔、三宅島は伊豆村、神着村、阿古村、坪田村、伊ヶ谷村の5つの村に分かれていたそうです。講座では、伊豆村だった場所を講師と散策しました。今も残る防空壕がとても印象的でした。今後は、各村の魅力も探し出していきたいと思わせてくれた講座でした。





佐久間小次郎
佐久間通

はがき再生先生

講師名	さくま こじろう・さくま みち
	佐久間小次郎・佐久間通
概要	日 時 2013年3月10(日) 16:00-17:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

使われたはがきの再生方法を、夫婦それぞれ違った形で教えてくれる講座。奥さん講師からは、はがきを折り込んで鍋敷きなどに使える家庭用品。お父さん講師からは男のロマン、紙飛行機をはがきから切り出して遊びました。再生する楽しみを体験する講座になりました。



金縛り先生

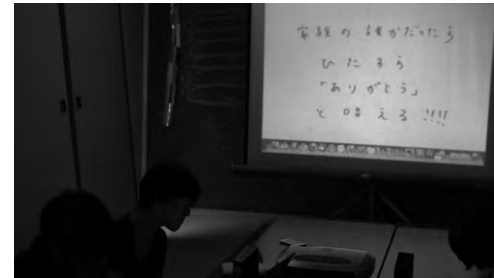


龍山千里



講師名	たつやま ちさと
	龍山千里
概要	日 時 2013年8月17日(土) 16:30-17:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

あなたは金縛りに合ったことがありますか？ 本人の体験談から、霊体験かどうかはともかく金縛りに怯えるのではなく、金縛りって何？ どうやったら解けるの？ をわかりやすく教えてもらう、ユニークな講座でした。





宮内 康乃

歌声先生



講師名	みやうち やすの
	宮内康乃
概要	日 時 2013年8月18日(日) 12:30-13:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



始めは「あ〜」と音程も自由にただまっすぐに声を出すことで、呼吸と向き合うワークからスタート。

「歌う」のではなく、歌詞もメロディもなくシンプルに声を出すだけ、だれでも出来るような簡単なアプローチによってお互い声を合わせることで出来上がる1つの響きやリズムをつくりました。最後は祭りのかけ声のような声を重ねて皆で元気な声のビートを重ねました。





ハンモック先生



講師名	おきやま くにお
	沖山邦男
概要	日 時 2013年8月18日(日) 13:30-15:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

講師はなんと地元漁師！ 漁師はかつて、網を自分たちの手で編んでいました。そのため、今でも多くの漁師は網を編むことができます。漁師文化とも言えるこの技術を習い、漁網で出来たハンモックをつくるこの講座。黙々と編む参加者の方々の中には、編んでいるうちにハンモックではなく、首飾りやポンチョにしてみる人もいました。



沖山邦男





トルコチャイ先生



古川 明美

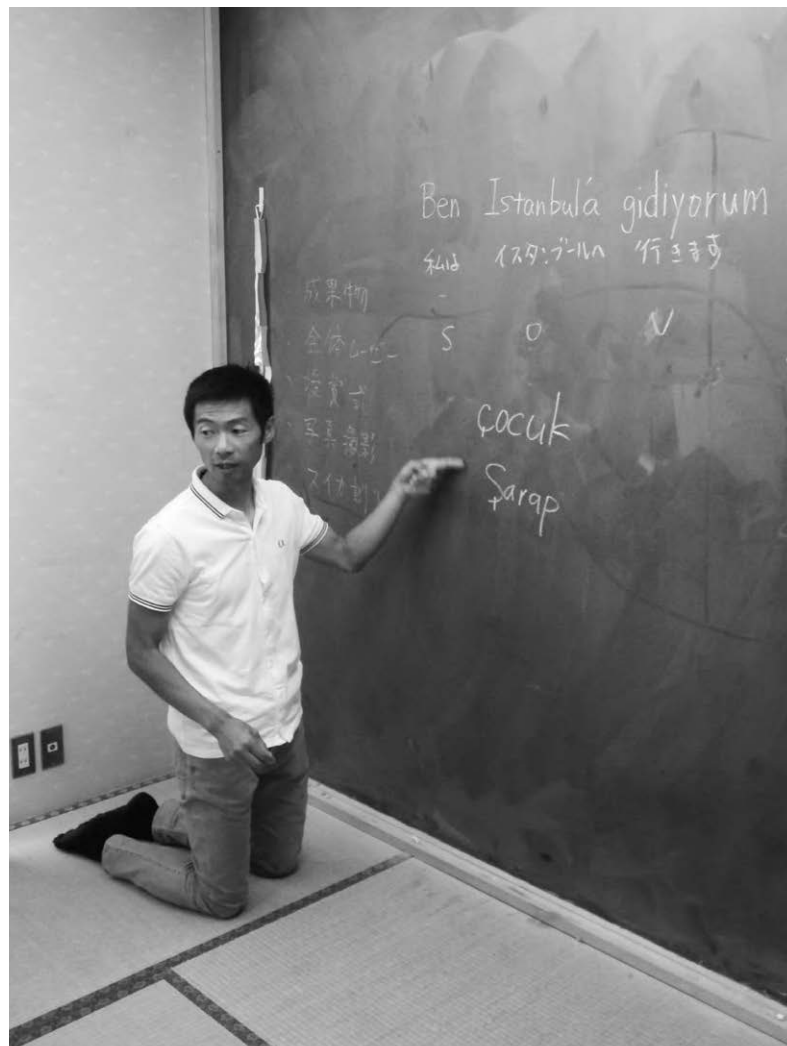
講師名	ふるかわ あけみ
	古川明美
概要	日 時 2013年8月18日(日) 15:30-16:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

旅先でトルコチャイに感動し、この飲み物を日本に伝えねば！と意気込む自称トルコチャイ大使による講座。トルコチャイはインド風チャイとは異なり、茶葉を蒸してつくる紅茶のような飲み物で、二層式の専用ポットでつくられます。講座では、講師とトルコチャイの出会いを伺いながら、トルコチャイをつくり試飲しました。

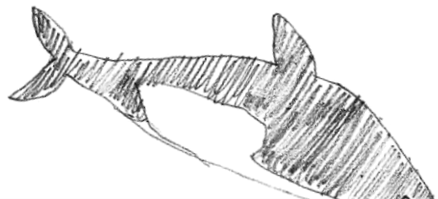




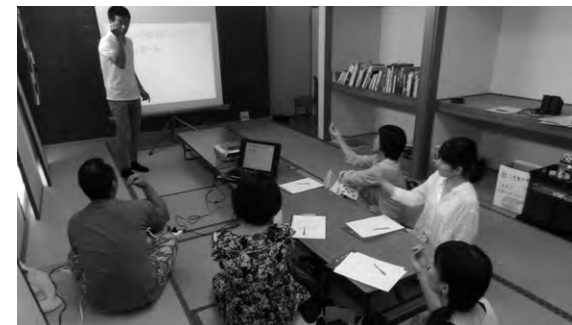
トルコ語先生



古川 悟

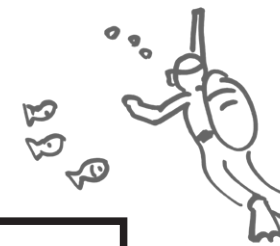


講師名	ふるかわ さとる
	古川 悟
概要	日 時 2013年8月18日(日) 16:00-16:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

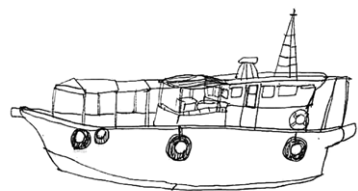


トルコに留学経験のある講師がトルコ文化を教える講座。トルコ人は親日家で、それはトルコ建国の父と言われるアタチュルクが日本を見本に国の制度を整えていたり、トルコ語と日本語の語源が一緒だったり、その距離に反して双方の関わりが深いことにあるようです。

貝採り先生



筑波昭一



講師名	つくばしょういち
	筑波昭一
概要	日 時 2013年8月21日(水) 10:00-12:00 会 場 空港下海岸

三宅島在住の元漁師による貝採り講座。怪獣の手のような貝カメラや島アサリなど、三宅島で採れる貝について、採り方とその食し方を海岸に行って教わります。講座では、軍手をはめて、マイナスドライバーを持ち、磯場の岩をひっくり返しながらかみ殻を探っていました。





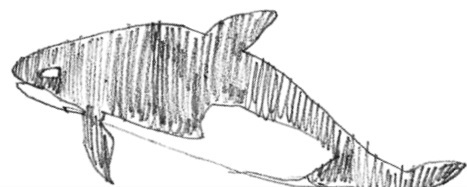
オリバーカーン先生



講師名	ほりたちひろ
	堀田千尋
概要	日 時 2013年8月24日(土) 10:00-10:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



堀田千尋



2002年サッカーW杯で注目を集めたドイツ代表キーパー、オリバーカーン。カーンの大ファンである講師が彼の素晴らしさについて熱く語ります。カーンの歴史やベストプレー集の解説、彼の人となりなど、カーンのサッカー選手以外の顔も見えてくる講座でした。



056



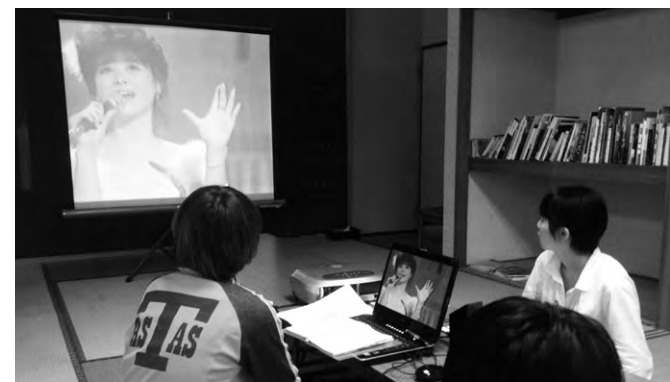
松田聖子先生



佐藤美鶴江

講師名	さとう みづえ
	佐藤美鶴江
概要	日 時 2013年8月24日(土) 10:30-11:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

「ぶりっ子」や「聖子ちゃんカット」など社会現象を巻き起こした80年代を代表するアイドル松田聖子。その魅力について語る講座です。平成生まれの講師が感じた松田聖子の魅力は、「歌の世界観を自分のものにする表現力の高さに加え、オーソドックスな可愛さと天性の明るさ」のようです。





巨大魚拓先生

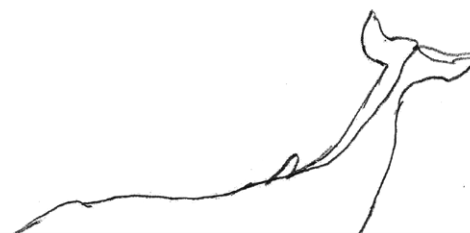


講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日 時 2013年8月24日(土) 13:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

身の回りにあるいろんな素材を使って、巨大魚の魚拓をつくる講座。フライパンの裏側を魚の目に見えたり、ペットボトルや団扇の骨組を鱗の模様に見立ててみることで、身の回りにある物の見方を変えるきっかけとなる講座でした。



開発好明



058

星空先生[夏]

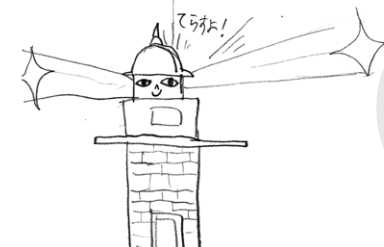


穴原甲一郎

講師名	あなはら こういちろう
	穴原甲一郎
概要	日時 2013年8月24日(土) 19:00-20:00 会場 新滯池



島の自然に魅了され、三宅島に移り住んだ講師による星空講座。星が良く見える会場で寝転び、夏の夜風を浴びながら、夏の星座の話やそれにまつわるギリシャ神話などを伺いました。島の自然に魅了された講師ならではの講座でした。



059



荒木須美子



フラワーアート先生

講師名	あらかき すみこ
	荒木須美子
概要	日 時 2013年8月25日(日) 10:00-11:00 会 場 講師自宅アトリエ



素材となる数百種類の花々や草木、作品が所狭しと並ぶ講師自宅アトリエにて講座を行いました。花の名前や特徴、作品の説明を受けた後は、受講者もフラワーアートを制作しました。

コーヒーゼリー先生



石黒 芙美代

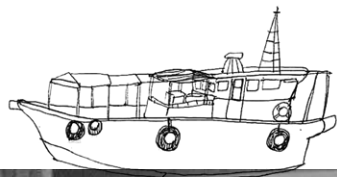


講師名	いしぐろ ふみよ
	石黒芙美代
概要	日 時 2013年8月25日(日) 13:00-14:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



その名のとおり、コーヒーゼリーをつくる講座。コーヒー豆を挽いて、コーヒーを入れるところから始めていき、本格的なコーヒーゼリーをつくりました。





中村 仁美

ステンドグラス先生

講師名	なかむら ひとみ
	中村仁美
概要	日 時 2013年8月25日(日) 14:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

ステンドグラスといっても本物のカラフルなガラスではなく、さまざまな色紙を窓ガラスに貼ってつくるステンドグラスです。会場の大きな窓に、参加者それぞれが色鮮やかなステンドグラスをつくっていききました。





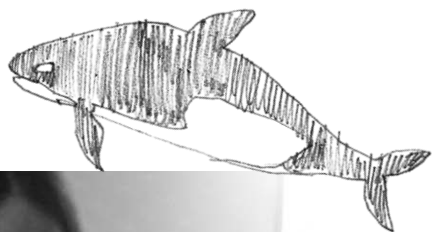
地主林太郎

ヴァイオリン先生

講師名	じぬし りんたろう
	地主林太郎
概要	日 時 2013年8月25日(日) 15:30-16:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

ヴァイオリンの簡単な弾き方からヴァイオリンの豆知識などを知る、初心者のための体験講座。経験者からヴァイオリンに触ったことがない人までさまざまな方が参加しました。最後には、NHK連続テレビ小説で話題になった『あまちゃん』の主題歌を講師が披露しました。



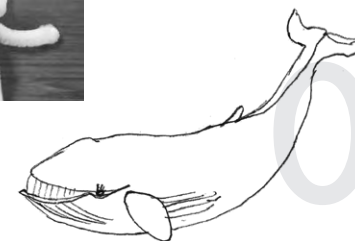


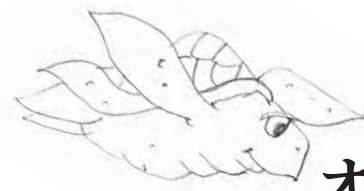
中里 周子

モールアート先生

講師名	なかざと のりこ
	中里周子
概要	日 時 2013年8月26日(月) 10:00-11:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

モールと言われるファー生地で覆われた針金を素材に、アカッコやカムリウミスズメなど三宅島に集まるさまざまな鳥たちをつくる講座。モールだけでなく、ビーズや造花なども使いながら、既存の鳥だけでなく、種類や色を混ぜ合わせていくなど、自由な発想で鳥たちをつくりました。





オセロ先生

講師名	ふくおか たつひろ
	福岡龍太
概要	日 時 2013年8月26日(月) 11:00-12:00 会 場 錆ヶ浜海水浴場

火山島である三宅島の砂浜が黒いことを利用した遊び方を提案する講座。その遊びはオセロ。浜でオセロに使用する黒と白の石を集め、拾ったその場でオセロをします。浜が黒い三宅島独自の遊び方講座でした。



福岡龍太





水中撮影先生



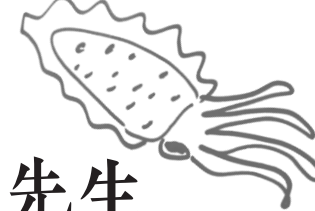
講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日 時 2013年8月26日(月) 13:30-14:30 会 場 大船渡海水浴場

水中で撮影できるカメラを使って、傘やおもちゃ、ひょうたんなど身の回りにある水中には無さそうなものを沈めて撮影しました。素潜りしながら撮影した写真は、少しシュールな写真に仕上がりました。



開発好明



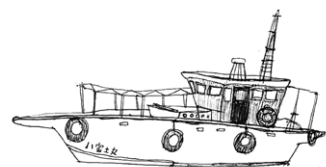


三本岳旗作り先生



講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日 時 2013年8月31日(土) [休講] 10:00-12:00
	2014年1月31日(金) [補講日] 18:00-18:30
	会 場 錆ヶ浜付近

冬の島の海は、他の季節より荒々しい表情を見せてくれます。錆ヶ浜港で強い西風と波しぶきを浴びながら、真っ白な三角旗に三本岳のスケッチをしていきました。夕陽と三本岳の美しい景色だけではなく、海の香りも染み込んだ三角旗が出来上がりました。



開発好明



保健先生



光安千久子



講師名	みつやす ちくこ
	光安千久子
概要	日 時 2013年8月31日(土) 13:00-14:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



約30年前に三宅島で行われていた「健康大学」。介護環境が乏しかった三宅島で、「自分の健康は自分で守る」を合言葉に島民自ら立ち上げた事業で、介護に必要な知識を自分たちで学び教え合っていたようです。また、健康大学を卒業した方々で「健康を守る会」も結成され、活動を続けていたようです。三宅島での先進的な取り組みを伺う講座でした。



ぬいぬい先生



講師名	さくらいまりこ
	柵瀬茉莉子
概要	日 時 2013年8月31日(土) 14:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

三宅島にある葉を糸で「ぬいぬい」するこの講座。講座では、集まった参加者の方々とともに三宅島大学本校舎周辺を散策しながらお気に入りの葉を拾い、拾ってきた葉を布地のエコバッグに縫い合わせていきました。



柵瀬 茉莉子





漂流物先生

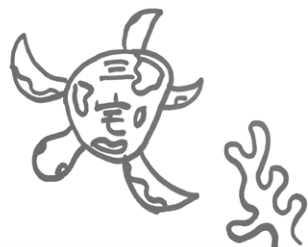


講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日時 2013年8月31日(土) 15:30-16:30
	会場 錆ヶ浜海水浴場 三宅島大学本校舎〔御蔵島会館〕



海岸には各地からさまざまな物が流れてきます。異国のビール瓶やゴーグル、流木、プラスチックゴミなどです。この講座では、海岸に漂流したそれらを使って造形物をつくる講座です。海岸を歩き、漂流物を品定めしていくことで、普段はゴミにしか見えない物たちが、魅力的に見えてきます。

開発好明

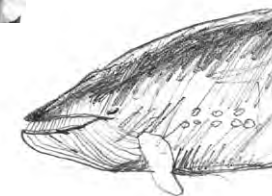


さをり織り先生

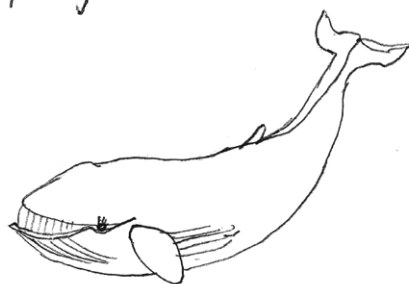


講師名	のぐち ひでこ
	野口秀子
概要	日 時 2013年9月1日(日) 10:00-11:00 会 場 講師自宅アトリエ

規則正しく均一に作る織物とは異なり、色や素材は自由に組み合わせ、時には傷までもデザインと捉える「さをり織り」。この講座では、講師の自宅に飾られた作品の紹介と、基本的な織り機の使い方を習いました。



野口秀子





沖山加奈子



じゃがいも植え先生

講師名	おきやま かなこ
	沖山加奈子
概要	日 時 2013年9月1日(日) 14:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



三宅島大学本校舎裏にある畑を利用して、じゃがいもを植えながら三宅島の畑事情について学ぶ講座です。土を反しながら、三宅島で採れる作物や作物を作る時の豆知識を伺いました。講師は、三宅島の名産アシタバやサトイモ以外にも、メロンなどもつくられていたそうです。実体験で語られる、島の農業に触れる講座でした。





サックス先生



ヒロ・ヤマシタ



講師名	ひろ やました
	ヒロ・ヤマシタ
概要	日 時 2013年9月1日(日) 17:30-18:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



三宅島で商店を営む講師によるサックスの演奏会。「愛・出会い」をテーマに美空ひばりの『愛燦燦』など、全8曲が披露されました。
艶やかなサックスの音色と曲の緩やかなメロディに受講者も酔いしれる講座となりました。



映画先生



中山吉人

講師名	なかやま よしと
	中山吉人
概要	日時 2013年9月1日(日) 19:00-21:00 会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

DVDを400本も所有するほど映画好きな講師による上映会。この講座では、講師オススメの1本『グッバイ、レーニン!』を上映しました。ベルリンが舞台となるこの映画にちなんで、講師が若かりし頃に訪れたベルリンの写真やベルリンの壁の欠片などを見せていただきながら、当時のベルリンの雰囲気などを学びました。





アコーディオン先生



昼間孝夫

講師名	ひるま たかお
	昼間孝夫
概要	日 時 2014年1月25日(土) 10:00-10:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

なかなか普段から触れる機会はないけれど、その音色からはどこか懐かしさを覚えるアコーディオン。その魅力について、演奏を交えながら語ってもらいました。懐かしい曲の演奏に、受講者からは笑い声や拍手がおこりました。



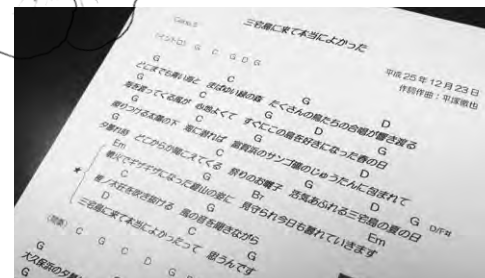
アコギ先生



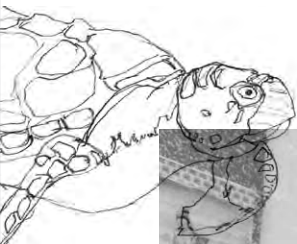
平塚徹也

講師名	ひらつかてつや
	平塚徹也
概要	日時 2014年1月25日(土) 10:30-11:30
	会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

アコースティックギターについて、楽器の構造やコード、奏法の種類など基礎から学んでいきました。講座の締めくくりには、仕事の転勤で三宅島にやってきた講師が作詞作曲した「三宅島に来て本当によかった」の演奏披露も行われました。三宅島の素朴な魅力を歌った曲を聴き、改めて島を考える機会になりました。



076



高田祐資

英一蝶先生

講師名	たかた ゆうすけ
	高田祐資
概要	<p>日時 2014年1月25日(土) 11:30-12:00</p> <p>会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]</p>

江戸時代、流刑で三宅島にやってきた絵師「英一蝶」^{はなぶさいっちょう}について学んでいく講座。講座では、一蝶が描いた貴重な掛け軸も展示されました。作品の紹介も織り交ぜながら、生い立ちから流刑を受けた経緯、当時の画材の入手方法についての話があり、流刑地として三宅島の一面について学ぶきっかけとなる講座でした。





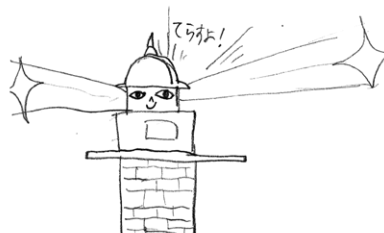
みーさん
やけさん



サプライズ先生

講師名	
	みーさんやけさん
概要	日時 2014年1月25日(土)
	13:00-13:30
	会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

「サプライズとは？」ということから受講者と一緒に考え、実際にサプライズ企画を考えていく講座。サプライズ先生というだけあり、まずは講師のド派手な衣装で驚かせてくれました。企画発表を終えると、なんと講師オリジナルのビックサイズのはんことお菓子のプレゼント！サプライズを考えるだけでなく、サプライズされる楽しさを教えてくれた講座でした。





楽ガキ

ラクガキ先生

講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日 時 2014年1月25日(土) 13:30-14:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

テーブルや床をダンボールでいっぱいにして、思いっきりラクガキをしていく講座。大きく、小さく、色とりどりのマジックで、とにかく自由に！ 描くスペースが足りなくなれば、またダンボールをつなげていき、受講者たちの手によって巨大なキャンパスが出来上がっていきます。そこには、それぞれが自由に描いた物語が出来上がりました。



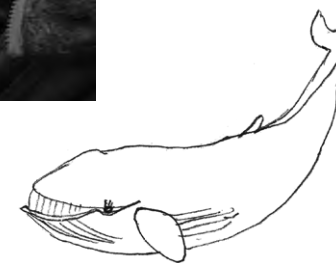


磯谷 麻美

看板先生

講師名	いそがや あさみ
	磯谷麻美
概要	日 時 2014年1月25日(土) 14:00-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

流木や貝殻、ビーチグラスをつかって、自分だけの看板をつくっていきまいた。さまざまな色、カタチ、模様をした素材に、受講者たちは無邪気な子供のように目を輝かせていました。三宅島の砂浜には、こんなに魅力的な素材たちがたくさんあることを気づかせてくれた講座でした。





稲葉 稔



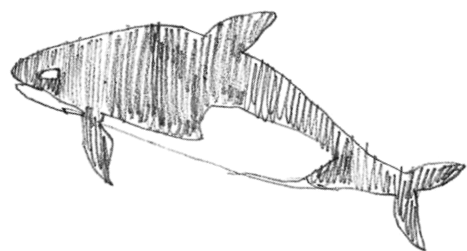
ひょうたん先生



講師名	いなば みのる
	稲葉 稔
概要	日 時 2014年1月26日(日) 10:30-12:00 会 場 講師自宅

ひょうたんをこよなく愛する講師による、ひょうたん絵付け体験講座。さまざまな大きさ、形から各自で選び、色がひび割れていくユニークな塗料を使って、絵付けを行っていきました。名前を描いたり、何色も色を重ねたり、イラストを描いたり……。子供から大人まで、時間を忘れて、自分だけのひょうたんづくりに夢中になっていました。





田口周一

ドルフィン先生



講師名	たぐち しゅういち
	田口周一
概要	日 時 2014年1月26日(日) 13:00-13:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

三宅島の夏に盛んなイルカウォッチング。講座ではイルカについて学び、海から三宅島を学んでいきました。イルカの映像を見ながら、イルカの特徴、仕草やその意味、また御蔵島付近に生息するイルカの種類について知る機会となりました。



082



菊地歩未

私と ジャックモイヤー先生 1

講師名	きくち あゆみ
	菊地歩未
概要	日 時 2014年1月26日(日) 13:30-14:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

島民から愛されながら島で研究を続けた、海洋生物学者のジャックモイヤー氏。3人の講師から学んでいきました。幼少期にモイヤー氏の企画したサマーキャンプに参加した講師。自然に触れる楽しさや面白さなど、当時学んだことを子供たちに伝えていきたいという想いを語りました。





浅沼実

私と ジャックモイヤー先生 2

講師名	あさぬま みのる
	浅沼 実
概要	日 時 2014年1月26日(日) 14:00-14:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

ジャックモイヤー氏が島に滞在しはじめた際、講師の祖父母が親しくなったことをきっかけに縁が続いていた講師。モイヤー氏が来島したときの様子や、島で発見した新種の魚に祖母の名前をつけたことなど、島との関わりについて改めて学ぶ機会となりました。





田口周一

私と ジャックモイヤー先生 3

講師名	たぐち しゅういち
	田口周一
概要	日 時 2014年1月26日(日) 14:30-15:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

生前のジャックモイヤー氏と仕事仲間であった講師から学んでいく講座。ピアノを演奏しながら歌っていたという陽気な一面（なんとCDを発売していた！）、モイヤー氏に影響を受けた人々の存在、モイヤー氏がいかに島の自然に深い愛情を持っていたかを話しました。



085

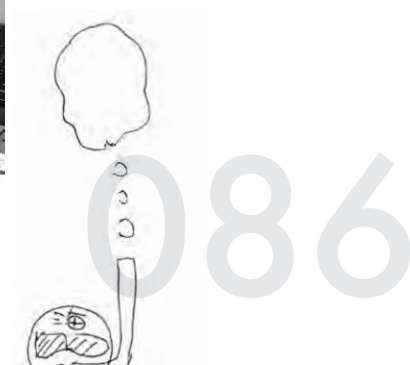


★ シンカイ マユ ★

くつした先生

講師名	しんかい まゆ
	新飼麻友
概要	日時 2014年1月27日(月) 18:00-18:30 会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

講師が日本各地で収集してきた「ご当地くつした」とともに、くつしたの魅力について語る講座。「三宅島ならではのご当地性とは？」についても考え、実際にアイデアを出し合いました。「くさや」を干す風景や、両足履いたときに島の形になる靴下、中には足裏にぺちゃんこになったカエルがデザインされたちょっとシュールな靴下まで、さまざまな三宅島が表現されていました。





斉藤寛和

DJ先生



講師名	さいとう ひろかず
	斉藤寛和
概要	日 時 2014年1月27日(月) 18:30-19:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

その場の空気を読みながら、場に応じた音楽を選曲していくDJ。音で気持ちを高め、共感を誘い、場をつくりあげていく魅力について語ってもらいました。また、実際にDJ機材を体験しながら、曲をつないでいく面白さや難しさについても学ぶことができました。





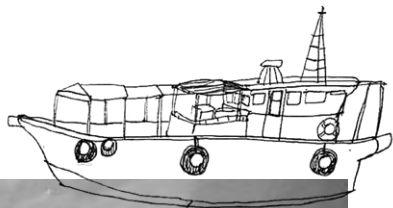
沖山 雄一

ロープ手芸先生

講師名	おきやま ゆういち
	沖山雄一
概要	日 時 2014年1月27日(月) 19:00-19:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

モンキーフィストノットと呼ばれる、ロープを編みこんでつくる球体を学び、実際につくっていきました。出来上がったものは、海のお守りとしても知られているそうです。簡単そうに見えて、なかなか完成しない結び目。受講者の方々は苦戦しながらも、自分で作りあげたことに喜ぶ姿が印象的な講座でした。





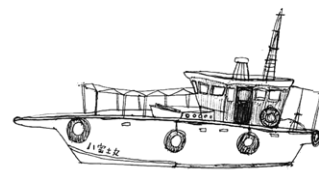
開発好明

大漁旗先生

講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日時 2014年1月31日(金)
	18:00-18:30
	会場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



鶴、亀、宝船……大漁を祈願する大漁旗をつくりました。大きな白い布に、それぞれの大漁旗を思いっきり描いていく時間でした。三宅島の荒々しい波に「大漁」の文字が描かれたものや、大きなハートマークに「三宅 LOVE 大漁」と描かれたユニークな大漁旗が出来上がりました。

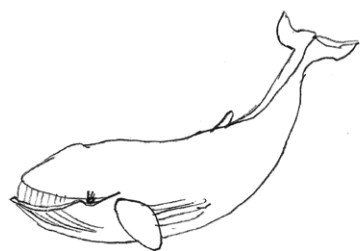


くさやづくり先生



講師名	あおやま としゆき
	青山敏行
概要	日 時 2014年2月1日(土) 9:30-10:30 会 場 清漁水産

三宅島名物のひとつ「くさや」の製造過程を見て、聞いて、触って、味わって学んでいきました。くさやの起源や、全島避難・帰島後は新島との協力があつたことで三宅島のくさやを復活させることができた話も伺うことができ、製造者の「くさや」への強い想いを知った講座でした。



青山敏行



090

浅沼稻次郎先生

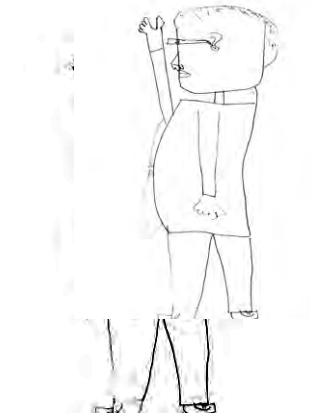


浅沼 惇

講師名	あさぬま あつし
	浅沼 惇
概要	日 時 2014年2月1日(土) 11:00-11:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



三宅島出身の政治家・浅沼稻次郎について、親戚にあたる講師から学ぶ講座。貴重な写真や本を持参いただき、暮らしの様子や習慣、人柄や思い出について知ることができました。





長谷場豊雄



ゲーム事情先生

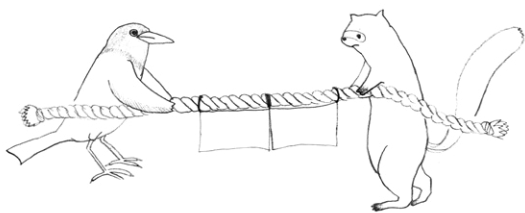
講師名	はせばれお
	長谷場豊雄
概要	日 時 2014年2月1日(土) 11:30-12:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

ゲームの歴史をふりかえりながら、インターネットや技術の発展に伴って多様化している、近年のゲーム事情について学びました。時代の変遷によって、今もなお変化し続けているゲームの奥深さを知る機会となりました。





谷川 千勢



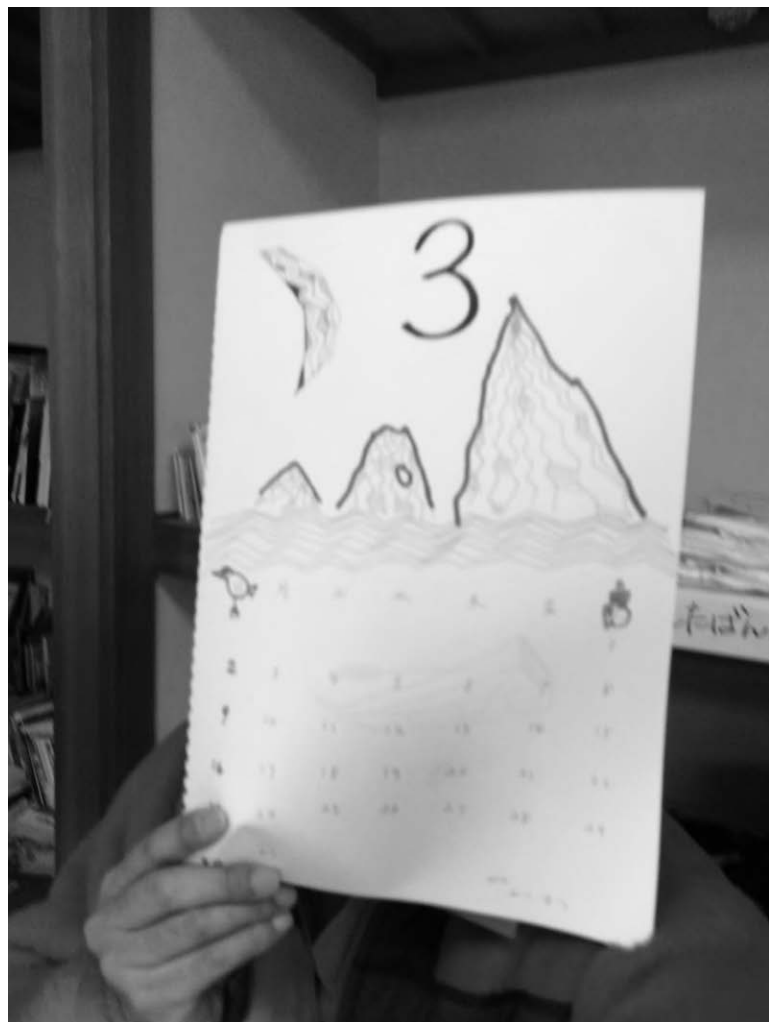
バレンタイン先生



講師名	たにかわ ちせ
	谷川千勢
概要	日 時 2014年2月1日(土) 13:00-14:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

元パティシエの講師と一緒に、この季節にピッタリのチョコレートトリュフの作り方について学びました。ちょっとした手間とコツを知ること、子供たちも驚くほどに、手づくりとは思えない美味しいトリュフが出来上がりました。





たつ



カレンダー先生

講師名	かいはつ よしあき
	開発好明
概要	日 時 2014年2月1日(土) 15:00-15:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

講座に参加した受講者たちで、1ヶ月ごとに絵を担当したカレンダーをつくっていきました。まず、それぞれがイメージする、その季節の三宅島を思い浮かべていくことから始めていきます。海から打ち上がる花火や三本岳、荒波を進んでいく船など、さまざまな風景が描かれたカレンダーが完成しました。





菊地 健一郎



肴先生



講師名	きくち けんいちろう
	菊地健一郎
詳細	日 時 2014年2月1日(土) 17:30-18:00 会 場 リターノ (nritano)



島の食材について学び、美味しく食べるためのちょっとしたコツを講師から学んでいく講座。採れたての^{セリ}芹やイカ、明日葉で作られた肴を3品と、山ぶどうと島焼酎「雄山一」をアレンジした飲み物が用意されました。島の食材を美味しく調理するコツを学び、まだ知らない島の魅力を感じさせてくれた講座でした。



Sumako
Hirashima

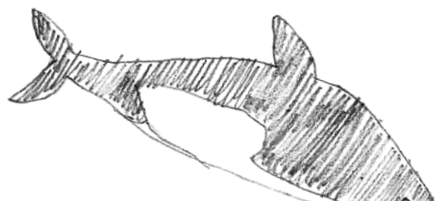


スペイン語先生

講師名	ひらしま すまこ
	平嶋須磨子
概要	日 時 2014年2月2日(日) 9:30-10:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



スペイン語圏での居住経験がある講師が教える、スペイン語講座。講師がつくった工夫たっぷりのカードを使って、まずは簡単な文章の組み立て方について学びました。自己紹介から口説き文句まで、微妙なニュアンスの違いも教わりつつ、最後は受講者でゲームをするなど、楽しい笑い声がたえない講座でした。





山下火吹男
ひよつと



ひよつと先生

講師名	やました ひふお
	山下火吹男
概要	日 時 2014年2月2日(日) 10:00-10:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

火を吹く男、山下火吹男さんによる、ひよつと講座。ひよつとの中でも、助六や釣り人など、さまざまなキャラクターを披露していただきました。「見る人が笑顔になってくれることで、自分も幸せな気分になる」という講師の想いに触れて、ひよつとに込められた奥深い世界を学ぶ機会となりました。



ひよつと



築穴美喜子

島おじや先生

講師名	つくあな みきこ
	築穴美喜子
概要	日 時 2014年2月2日(日) 10:30-11:00 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]



島アサリ、かぼちゃ、サトイモ、にがったけ……具だくさんの島おじや。講座では、講師と受講者が一緒につくっていきました。地区ごとにつくり方が違うそうで、地区ごとの特色についてもざっくばらんに話合う機会にもなっていました。違いを知ることで新たな発見があり、笑顔あふれる場になりました。





築穴一也

凧づくり先生

講師名	つくあな かずや
	築穴一也
概要	日 時 2014年2月2日(日) 11:00-11:30 会 場 三宅島大学本校舎 [御蔵島会館]

お正月の風物詩とも言える、空に舞い上がる凧揚げの風景。昔ながらのつくり方で、竹ひごと障子紙を使って、オリジナル凧をつくる講座。昔の三宅島の小学生はお互いに飛距離を競い合ったこと、ご飯粒を糊として使ったことなど、思い出や工夫についても話をしていきました。昔の三宅島の風景に想いを馳せながら、カラフルで、季節感あふれる凧が完成しました。





島崎広光

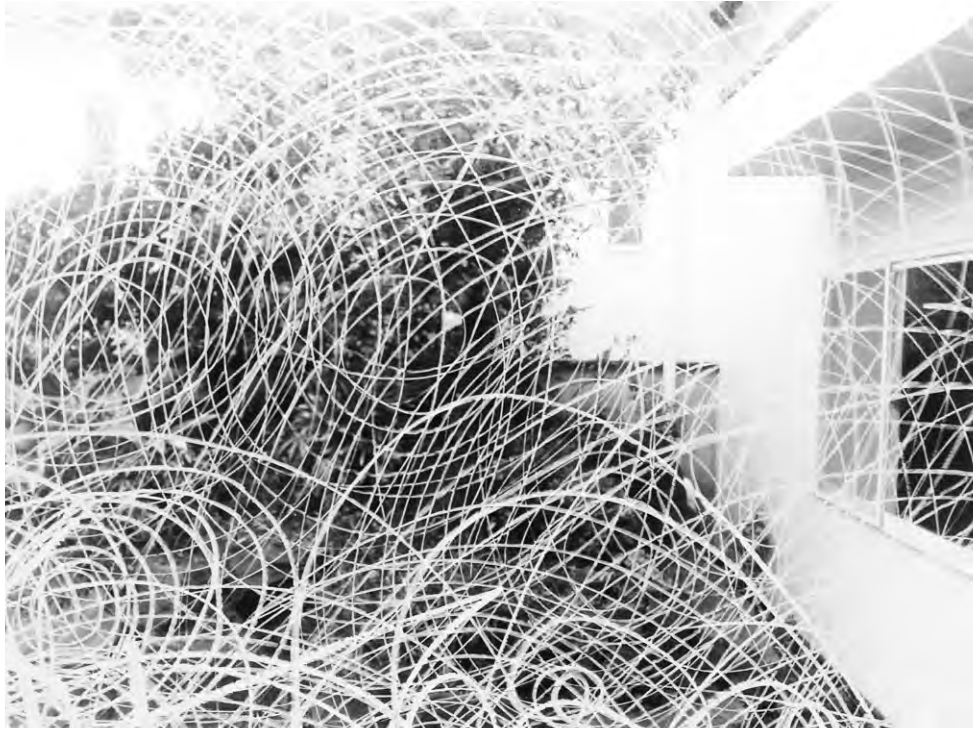


ほこら巡り先生

講師名	しまざき ひろみつ
	島崎広光
概要	日 時 2014年2月2日(日) 14:00-16:00 会 場 神着地区内

記念すべき100人目！神着地区にあるほこらを巡り、三宅島の歴史を学びました。あいにくの雨天でしたが、一人ではなかなか足を運ぶことができない山奥にあるほこらも案内してもらい、ワクワクドキドキがたくさんあった、とても濃い2時間となりました。





かいほつよしあき

開発好明 [アーティスト]

日常にあるもの、出来事や関心をモチーフにインスタレーション、パフォーマンスなどを行い、コミュニケーションを題材に記憶や時間、経験をかたちにした作品を発表し続けている。2011年より震災支援活動「デイリー・アート・サーカス」を主宰。多くのアーティストとともに、アートで出来ることを継続的に提案している。

開発好明 「100人先生」

主催 東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、三宅島大学プロジェクト実行委員会、三宅村

編集 開発好明 [アーティスト]

上地里佳 [三宅島大学マネージャー]

吉田武司 [三宅島大学プロジェクト実行委員会 事務局]

大内伸輔 [東京アートポイント計画 プログラムオフィサー]

長尾聡子 [東京アートポイント計画 プログラムオフィサー]

デザイン 濱祐斗・山口真生 [濱祐斗デザイン事務所]



発行・お問い合わせ

平成26年3月

東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

〒130-0026 東京都墨田区両国3-19-5 シュタム両国5階

TEL：03-5638-8800 FAX：03-5638-8811 E-mail：info-ap@bh-project.jp

© 東京文化発信プロジェクト室 © 開発好明

本書は「東京アートポイント計画」の一環として実施されている「三宅島大学」のプログラム《100人先生》の成果物として作成されました。なお、「三宅島大学」は平成25年度をもって終了します。本書については、上記お問い合わせ先までご連絡ください。

三宅島大学

「三宅島大学」は、三宅島全体を（大学）に見立てて、さまざまな「学び」の場を提供する仕組みです。自然との長い関わりについて考え、私たちの「想う力」を育む場です。学校教育法上で定められた正規の大学ではありませんが、（大学）の講座やプログラムを通じて人々が出会い、のびのびと語らう「学び」の場をデザインし、コミュニケーションの誘発を試みるプロジェクトです。

www.miyakejima-university.jp

東京アートポイント計画

「東京アートポイント計画」は、東京の様々な人・まち・活動をアートで結ぶことで、東京の多様な魅力を地域・市民の参画により創造・発信することを目指し、「東京文化発信プロジェクト」の一環として東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が展開している事業です。

www.bh-project.jp



東京文化発信
プロジェクト

